別紙３(⑧)

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

（自）　平成 29 年 4 月 1 日　　（至）　平成 30 年 3 月 31 日

社会福祉法人名　社会福祉法人 だるま会
拠点区分　だるま会

（単位：円）

資産の種類及び名称	期首帳簿価額（A）		当期増加額（B）		当期減価償却額（C）		当期減少額（D）		期末帳簿価額（E＝A＋B－C－D）		減価償却累計額（F）		期末取得原価（G＝E＋F）		摘要
		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
基本財産（有形固定資産）															
建物	238,037,222	159,921,826	0	0	7,882,439	5,207,891	0	0	230,154,783	154,713,935	58,980,757	36,571,213	289,135,540	191,285,148	
基本財産合計	238,037,222	159,921,826	0	0	7,882,439	5,207,891	0	0	230,154,783	154,713,935	58,980,757	36,571,213	289,135,540	191,285,148	
その他の固定資産（有形固定資産）															
建物	11,671,527	4,922,934	544,320	0	1,088,622	386,964	0	0	11,127,225	4,535,970	4,596,191	2,354,030	15,723,416	6,890,000	
構築物	2,468,120	252,297	0	0	587,167	86,602	0	0	1,880,953	165,695	4,641,647	1,351,255	6,522,600	1,516,950	
車両及び運搬具	2,235,599	1,264,160	6,486,122	0	2,451,278	573,910	72,918	0	6,197,525	690,250	9,550,445	4,269,750	15,747,970	4,960,000	
器具及び備品	779,293	329,747	0	0	540,678	191,494	0	0	238,615	138,253	23,489,193	8,418,322	23,727,808	8,556,575	
その他の固定資産（有形固定資産）計	17,154,539	6,769,138	7,030,442	0	4,667,745	1,238,970	72,918	0	19,444,318	5,530,168	42,277,476	16,393,357	61,721,794	21,923,525	
その他の固定資産（無形固定資産）															
権利	206,213	0	0	0	18,330	0	0	0	187,883	0	87,067	0	274,950	0	
その他の固定資産（無形固定資産）計	206,213	0	0	0	18,330	0	0	0	187,883	0	87,067	0	274,950	0	
その他の固定資産計	17,360,752	6,769,138	7,030,442	0	4,686,075	1,238,970	72,918	0	19,632,201	5,530,168	42,364,543	16,393,357	61,996,744	21,923,525	
基本財産及びその他の固定資産計	255,397,974	166,690,964	7,030,442	0	12,568,514	6,446,861	72,918	0	249,786,984	160,244,103	101,345,300	52,964,570	351,132,284	213,208,673	
将来入金予定の償還補助金の額									0	0					
差　引	255,397,974	166,690,964	7,030,442	0	12,568,514	6,446,861	72,918	0	249,786,984	160,244,103					

（注）１．「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。
ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。
２．「当期増加額」には減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。